

2024年度第1四半期決算説明資料

2024年8月6日

三菱重工業株式会社

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.



皆さん、こんにちは。CFOの小澤です。

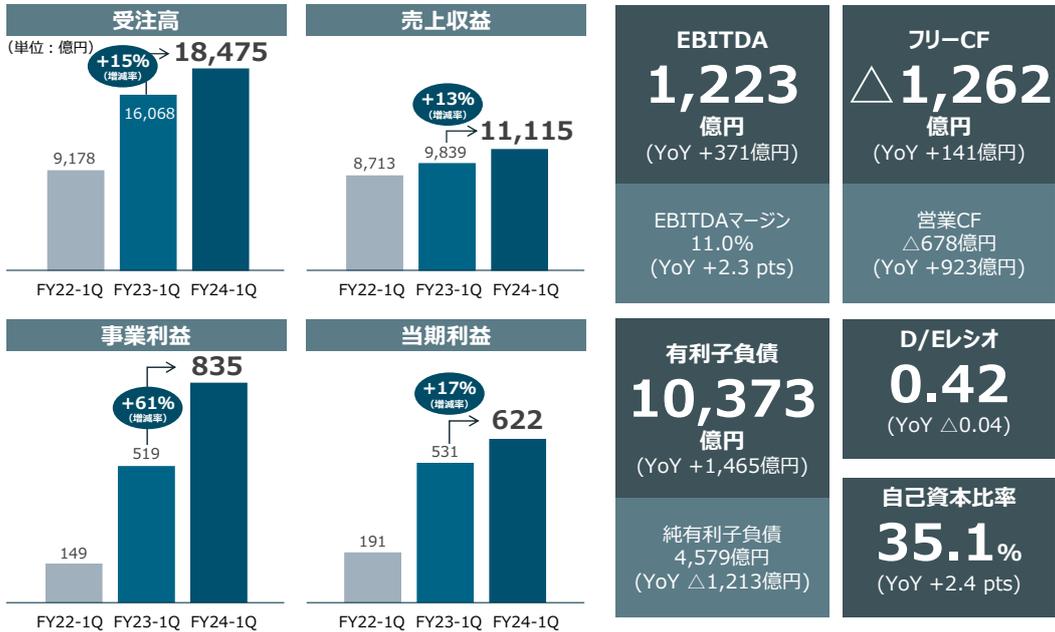
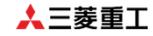
それでは、第1四半期決算の概要について説明します。

1. 決算のポイント	3-5
2. 2024年度第1四半期決算実績	6-14
・ 連結経営成績サマリー	
・ 連結財政状態、キャッシュ・フロー	
・ 事業利益増減分析	
・ セグメント情報	
3. 2024年度業績見通し	15-18
・ 業績見通しサマリー	
・ セグメント情報	
4. 補足資料	19-22

資料の構成は、目次に記載のとおりです。

1. 決算のポイント

2024年度第1四半期決算実績



© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

4

初めに、決算実績の全体概要について説明します。

このページでは、主要な財務指標の実績を記載しています。

2024年度第1四半期決算実績ハイライト



- **受注高**：18,475億円（前年同期比：+2,406億円）
エネルギー、プラント・インフラ、物流・冷熱・ドライブシステムの3セグメントが増加。
主な事業別では、GTCCが受注を大きく伸ばした
- **売上収益**：11,115億円（前年同期比：+1,275億円）
全セグメントで前年同期比増収。
主な事業別では、GTCC、航空エンジン、防衛・宇宙が売上収益を大きく伸ばした
- **事業利益**：835億円（前年同期比：+315億円）
エネルギー、プラント・インフラ、航空・防衛・宇宙の3セグメントが前年同期比増益。
売上増、工事採算の改善、為替影響等が寄与し、事業利益は前年同期比61%増の835億円となった
- **当期利益**：622億円（前年同期比：+90億円）
事業利益の増加にともない前年同期比17%増の622億円となった

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

5

このページには、主要な財務指標の実績に関する要旨を記載しています。

当四半期は、総じて計画どおり順調に推移しました。

受注高、売上収益、事業利益のいずれも前年同期を上回りました。受注高は、23年度第1四半期に前年対比で大きく増加しましたが、当期はさらにそれを上回りました。

23年度第1四半期の受注増を牽引した防衛関係は減少したものの、GTCCを中心にエネルギーセグメントが大きく伸びました。年間見通しに対する進捗率も約32%と、高めのスタートとなりました。

事業利益・当期利益とも前年同期から増益となり、特に事業利益は、後ほど9ページで説明しますが、前年同期比で61%増益となりました。

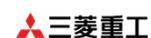
受注高・売上収益・各利益項目はいずれも、第1四半期としては過去最高値となりました。

2. 2024年度第1四半期決算実績

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

このページ以降は、決算実績をもう少し詳細に記載しています。

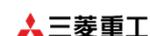
連結経営成績サマリー



(単位：億円)	FY2023-1Q (利益率)	FY2024-1Q (利益率)	増減 (利益率)	(増減率)
受注高	16,068	18,475	+2,406	(+15.0%)
売上収益	9,839	11,115	+1,275	(+13.0%)
事業利益	519 (5.3%)	835 (7.5%)	+315 (+2.2 pts)	(+60.7%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	531 (5.4%)	622 (5.6%)	+90 (+0.2 pts)	(+17.1%)
EBITDA	851 (8.7%)	1,223 (11.0%)	+371 (+2.3 pts)	(+43.7%)
フリー・キャッシュ・フロー	△1,403	△1,262	+141	

このページの数表は繰り返しとなりますので、説明は省略します。

連結財政状態、キャッシュ・フロー



連結財政状態	(単位：億円)	FY23末	FY24-1Q末	増減
売上債権（営業債権及び契約資産）		16,924	16,565	△358
棚卸資産		9,745	11,041	+1,295
その他流動資産		7,529	10,142	+2,613
（うち現金及び現金同等物）		(4,312)	(5,793)	(+1,480)
固定資産		11,747	12,074	+327
投資等		16,615	16,755	+139
資産合計		62,562	66,580	+4,017
営業債務		9,588	8,063	△1,525
契約負債		10,951	12,317	+1,366
その他		11,125	11,236	+110
有利子負債		7,289	10,373	+3,083
資本		23,606	24,589	+982
（うち親会社の所有者に帰属する持分）		(22,446)	(23,342)	(+896)
負債及び資本合計		62,562	66,580	+4,017
キャッシュ・フロー	(単位：億円)	FY23-1Q	FY24-1Q	増減
営業キャッシュ・フロー		△1,601	△678	+923
投資キャッシュ・フロー		198	△584	△782
フリー・キャッシュ・フロー		△1,403	△1,262	+141

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

8

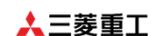
このページには、バランスシートおよびキャッシュ・フローを記載しています。

総資産は、23年度末から4,017億円増加の6兆6,580億円となりました。

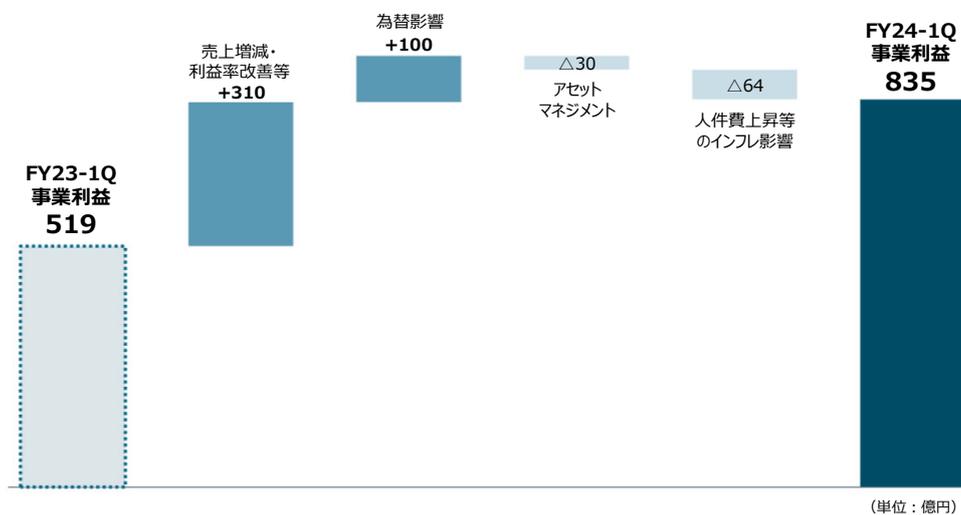
増加の内訳としては、円安進行に伴う外貨建て資産の換算影響が約1,400億円あり、それを除くと現預金が約1,400億円弱、棚卸資産が約1,000億円増加しました。棚卸資産の増加は当社の例年の動きであり、事業規模が拡大局面にあることも踏まえ、通常の変動の範囲内と評価しています。

キャッシュ・フローは、都内のオフィスビル取得に関する支出などもあり、投資キャッシュ・フローが大きく増加しましたが、利益増に伴う営業キャッシュ・フローの改善もあり、フリー・キャッシュ・フローとしては前年同期対比で141億円の改善となりました。

事業利益増減分析



■ エナジー、防衛・宇宙を中心とした売上増加や、利益率改善で増益



© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

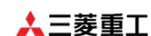
9

このページでは、前年同期対比での事業利益の増減要因を説明しています。

一番左端の棒グラフ、23年度第1四半期の事業利益は519億円でした。

当期は、アセットマネジメント関連の利益の減少や、賃上げ影響等のマイナス要因があったものの、為替の円安メリットでほぼオフセットされた形となりました。各事業での売上増加、プロダクトミックスの変化・利益率改善の効果などが増益に大きく貢献し、当期の事業利益は835億円となりました。

決算実績 セグメント別内訳



	受注高			売上収益			事業利益		
	^(※1) FY23 1Q	FY24 1Q	増減	^(※1) FY23 1Q	FY24 1Q	増減	^(※1) FY23 1Q	FY24 1Q	増減
(単位：億円)									
エナジー	3,870	8,046	+4,176	3,591	3,915	+323	268	503	+235
プラント・インフラ	2,167	2,284	+116	1,727	1,751	+23	39	76	+36
物流・冷熱・ ドライブシステム	3,211	3,296	+85	3,101	3,209	+108	174	146	△27
航空・防衛・宇宙	6,871	4,760	△2,111	1,455	2,117	+662	92	236	+143
その他及び 全社又は消去	△51	87	+139	△36	122	+158	△55	△128	△73
合計	16,068	18,475	+2,406	9,839	11,115	+1,275	519	835	+315

(※1) FY23実績は、2024年4月1日のGXセグメント新設の組織再編の影響を2023年度に遡り反映した金額を記載

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

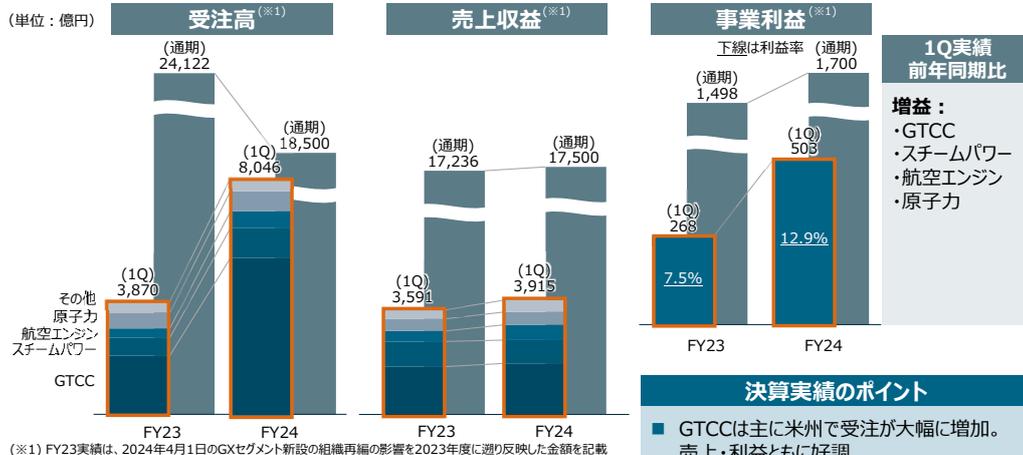
10

このページには、セグメント別の受注高、売上収益、事業利益をまとめて表示しています。

次のページ以降で、セグメント別に説明します。

なお、今年4月のGXセグメント設立の組織変更により、公表セグメントの入り繰りが生じていますが、これについては23年度第1四半期の数字を遡及修正して表示しています。

セグメント別決算実績 <エネルギー>



(※1) FY23実績は、2024年4月1日のGXセグメント新設の組織再編の影響を2023年度に遡り反映した金額を記載

主な事業	受注高		売上収益	
	FY23-1Q	FY24-1Q	FY23-1Q	FY24-1Q
GTCC	2,042	5,344	1,663	1,776
スチームパワー	598	1,014	855	786
航空エンジン	318	569	352	524
原子力	537	686	408	430

- ### 決算実績のポイント
- GTCCは主に米州で受注が大幅に増加。売上・利益ともに好調
 - スチームパワーはサービス工事の受注が増加。売上は減少するも採算改善等により増益
 - 航空エンジンはスペアパーツ、MROともに増収増益
 - 原子力は堅調に推移

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

11

このページには、エネルギーの状況を記載しています。

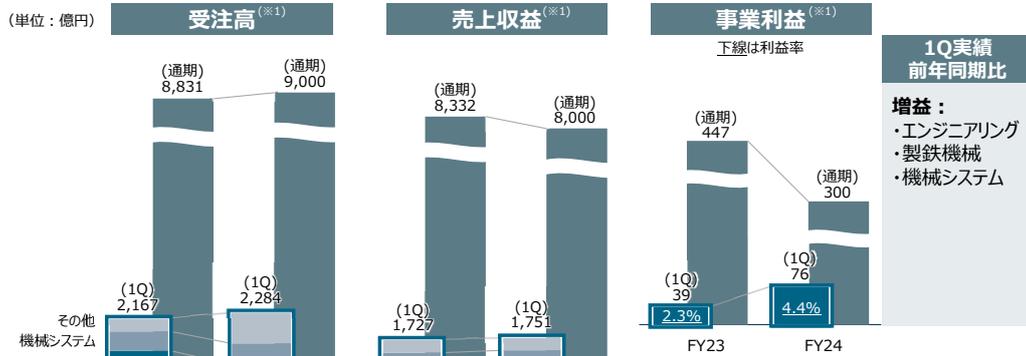
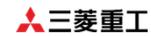
受注高、売上収益、事業利益ともに前年同期比で増加し、年度見通しに対しても順調な立ち上がりとなりました。

特にGTCC(※)の受注は、昨年度からの好調を継続しています。

スチームパワーは、石炭焚きプラントの新設がなくなったことなどから想定どおり減収でしたが、サービス工事が堅調なこともあり、増益となりました。

※GTCC：ガスタービンコンバインドサイクル

セグメント別決算実績 <プラント・インフラ>



※1 FY23実績は、2024年4月1日のGXセグメント新設の組織再編の影響を2023年度に遡り反映した金額を記載

主な事業	受注高		売上収益	
	FY23-1Q	FY24-1Q	FY23-1Q	FY24-1Q
エンジニアリング	338	255	295	251
製鉄機械	1,082	860	810	862
機械システム	431	467	307	354

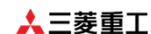
- ### 決算実績のポイント
- 製鉄機械は受注は前年同期比で減少するも増収増益
 - 機械システムは堅調に推移
 - その他では環境設備の受注が増加

このページには、プラント・インフラの状況を記載しています。

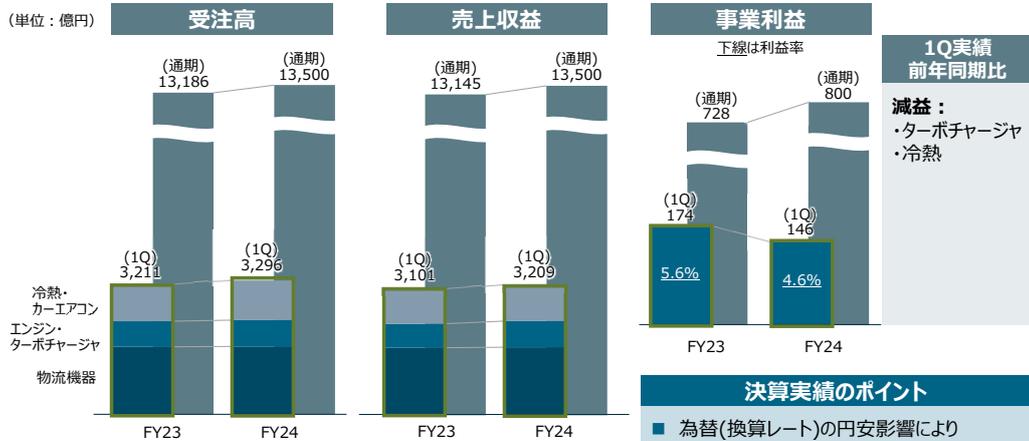
このセグメントも受注高・売上収益・事業利益とも前年同期比で増加し、年度見通しに対して順調な立ち上がりとなっています。

環境設備の受注増には、横浜市の廃棄物処理施設の更新工事を契約したことが寄与しています。

セグメント別決算実績 <物流・冷熱・ドライブシステム>



(単位：億円)



主な事業	受注高		売上収益	
	FY23-1Q	FY24-1Q	FY23-1Q	FY24-1Q
物流機器	1,659	1,670	1,659	1,670
エンジン・ターボチャージャ	631	647	588	646
冷熱・カーエアコン	928	999	871	912

- 決算実績のポイント**
- 為替(換算レート)の円安影響により各事業で増収
 - 販売台数の減少等により減益

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

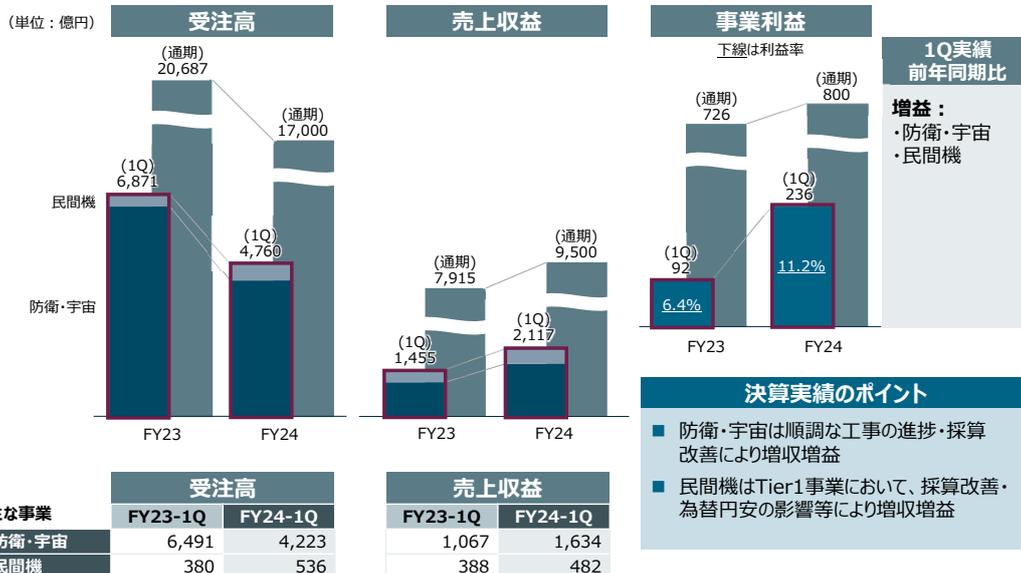
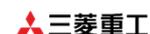
13

このページには、物流・冷熱・ドライブシステムの状況を記載しています。

受注高・売上収益は、前年同期比でやや増加していますが、為替円安の影響を考慮すると、実質的には減収です。

事業利益は、ターボチャージャが、サプライヤー起因で一部に生産混乱が生じた影響で減益となりました。また冷熱も、ヨーロッパでの販売が減少し、減益となっています。

セグメント別決算実績 <航空・防衛・宇宙>



© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

14

このページには、航空・防衛・宇宙の状況を記載しています。

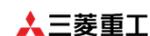
受注高は、前年同期に防衛関連の大型案件を複数受注した反動で減少していますが、それでも従前と比較すれば高水準であり、年度見通しに対しても順調な進捗を見せています。

売上収益については、積み上がった受注残の消化を着実に進めており、前年同期比で増収。事業利益は増収効果に加え、為替円安の影響もあり、大幅な増益となりました。

3. 2024年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

業績見通しサマリー



前回公表値（2024年5月8日）から変更なし

(単位：億円)	2023年度 (利益率)	2024年度 (利益率)	増減 (利益率)	(増減率)
受注高	66,840	58,000	△8,840	(△13.2%)
売上収益	46,571	49,000	+2,428	(+5.2%)
事業利益	2,825 (6.1%)	3,500 (7.1%)	+674 (+1.0 pt)	(+23.9%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,220 (4.8%)	2,300 (4.7%)	+80 (△0.1 pts)	(+3.6%)
ROE	11.1%	10.0%	△1.1 pts	
EBITDA	4,326 (9.3%)	5,000 (10.2%)	+673 (+0.9 pts)	(+15.6%)
フリー・キャッシュ・フロー	2,001	△1,000	△3,001	
配当 ^(※1) (株式分割考慮後)	20円 中間8円/期末12円	22円 中間11円/期末11円	前提為替レート：1ドル=145円、1ユーロ=155円 未確定外貨：29億ドル、6億ユーロ	

(※1) 配当（株式分割考慮後）は、2024年4月1日の株式分割（10分割）を踏まえ、2023年度に遡り調整（分割前配当×1/10）した金額を記載

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

16

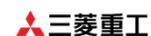
このページには24年度の業績見通しを記載していますが、5月に発表したものから変更ありません。

第1四半期の決算は、総じて大きなサプライズもなく、年度計画対比で順調・堅調な立ち上がりになったと評価しています。

足元で金融市場が激しい動きを示していますが、変化の荒さを別にすれば、水準自体はまだ年度首に想定したレンジの範囲内であり、引き続き各種施策を着実に遂行していくことで、年度計画の達成に向けた取り組みを進めていきます。

以上をもちまして、私からの説明を終了します。
ありがとうございました。

業績見通し セグメント別内訳



前回公表値（2024年5月8日）から変更なし

	受注高			売上収益			事業利益		
	(※1) FY23 実績	FY24 見通し	増減	(※1) FY23 実績	FY24 見通し	増減	(※1) FY23 実績	FY24 見通し	増減
(単位：億円)									
エナジー	24,122	18,500	△5,622	17,236	17,500	+263	1,498	1,700	+201
プラント・インフラ	8,831	9,000	+168	8,332	8,000	△332	447	300	△147
物流・冷熱・ ドライブシステム	13,186	13,500	+313	13,145	13,500	+354	728	800	+71
航空・防衛・宇宙	20,687	17,000	△3,687	7,915	9,500	+1,584	726	800	+73
その他及び 全社又は消去	12	0	△12	△58	500	+558	△575	△100	+475
合計	66,840	58,000	△8,840	46,571	49,000	+2,428	2,825	3,500	+674

(※1) FY23実績は、2024年4月1日のGXセグメント新設の組織再編の影響を2023年度に遡り反映した金額を記載

Intentionally left blank

4. 補足資料

補足資料 参考データ



大型ガスタービン 受注台数・契約残台数

	FY23-1Q	FY23通期	FY24-1Q
米州	-	7	4
アジア	3	9	2
EMEA	-	-	-
その他	-	1	-
受注台数 合計	3	17	6
契約残台数	42	36	38

民間航空機 出荷機数

777	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY23	7	11	7	5	30
FY24	6	/	/	/	6

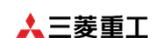
777X	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY23	0	1	3	2	6
FY24	3	/	/	/	3

【参考】中国の協業先企業における受注台数

	FY23-1Q	FY23通期	FY24-1Q
受注台数	7	21	-

787	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY23	9	7	13	14	43
FY24	9	/	/	/	9

補足資料 参考データ



研究開発費、減価償却費、設備投資

(単位：億円)	FY23-1Q	FY24-1Q	2024年度見通し
研究開発費	299	414	2,200
減価償却費	331	388	1,500
設備投資	351	450	1,800

販売費及び一般管理費 (単位：億円)

	FY23-1Q	FY24-1Q
販管費	1,563	1,750

為替レート (売上計上平均レート)

	FY23-1Q	FY24-1Q
USドル (円 / USドル)	136.3	152.5
ユーロ (円 / ユーロ)	144.6	166.1

補足資料 参考データ



受注残高 (単位：億円)	FY23-4Q ^(※1)	FY24-1Q
エナジー	42,311	47,543
プラント・インフラ	16,224	16,688
物流・冷熱・ドライブシステム	583	674
航空・防衛・宇宙	24,742	27,135
その他及び全社又は消去	144	163
合計	84,005	92,206

(※1) FY23実績は、2024年4月1日のGXセグメント新設の組織再編の影響を2023年度に遡り反映した金額を記載

地域別売上高 (単位：億円)	FY23-1Q	FY23通期	FY24-1Q
日本	3,679 (37%)	19,500 (42%)	4,267 (38%)
アジア・パシフィック	1,683 (17%)	7,457 (16%)	1,756 (16%)
米州	2,993 (31%)	13,015 (28%)	3,365 (30%)
EMEA	1,484 (15%)	6,598 (14%)	1,726 (16%)
合計	9,839 (100%)	46,571 (100%)	11,115 (100%)

MOVE THE WORLD FORWARD MITSUBISHI
HEAVY
INDUSTRIES
GROUP

